

江 蘇 省 概 況

1. 江蘇省の基本情報

(1) 位置および拡大図



(2) 基本情報

省都	南京市
面積	10.72 万km ²
人口	8,515 万人 (2022 年現在)
区を擁する市	13
書記	信長星 (しん・ちょうせい) ※
省長	許昆林 (きよ・こんりん) ※

※書記および省長の略歴は後述

(3) 地理、気候

江蘇省は、中国大陸東部の沿海部の真ん中のあたりに位置し、長江や淮河の下流を擁し、東部は黄海、北部は山東省、西部は安徽省、東南部は上海市、浙江省に接し、長江デルタ地域の重要な構成地域となっている。江蘇省の地形は平野が大部分を占め、省全体の 86.89% を占め、ほとんどの地域は海拔 50 メートルに満たない。

江蘇省は、東アジアモンスーン気候に属する。1,000 キロメートル以上海岸線があ

り、海に面していることで気候に大きな影響を与えている。気候は温暖で、四季がはっきりしており、夏は暑く冬は寒く、春は気温の変動が激しく、秋は気温が高めである。また、年間降水量は704ミリから1,250ミリ程度で雨が多く、夏に一年の半分の雨が集中して降る。

(4) 行政区

江蘇省には、13の地級市があり、下級行政単位である55市轄区、21県級市、19県を管轄する。2022年の13地級市の概要は以下の通り（表内左の数字は省内順位）。

市名	面積 (平方キロ)		人口(万人)		域内総生産(億元)	
南京市	9	6,587	2	949.11	2	16,907.85
無錫市	11	4,627	5	749.08	3	14,850.82
徐州市	2	11,765	3	901.85	6	8,457.84
常州市	12	4,385	7	536.62	5	9,550.06
蘇州市	5	8,657	1	1,291.06	1	23,958.34
南通市	6	8,001	4	774.35	4	11,379.60
連雲港市	7	7,615	9	460.05	13	4,005.03
淮安市	3	10,030	11	456.22	11	4,742.42
塩城市	1	16,931	6	671.30	8	7,079.78
揚州市	8	6,591	10	457.70	7	7,104.98
鎮江市	13	3,840	13	321.72	10	5,017.04
泰州市	10	5,787	12	452.18	9	6,401.77
宿遷市	4	8,555	8	499.90	12	4,111.98

2. 江蘇省の経済

(1) 概況

2022年、江蘇省の域内総生産（GRP）は、12兆2,875.6億元（前年比2.8%増加）と、初めて12兆元を超え、省別GRPは広東省に次いで第2位であった。江蘇省経済の概況は以下の通り。

域内総生産 (GRP)	12兆2,875.6億元(+2.8%) <31一級行政区の中で2位> 第1次産業：4,959.4億元(+3.1%) 第2次産業：5兆5,888.7億元(+3.7%) 第3次産業：6兆2,027.5億元(+1.9%)
1人当たりGRP	14万4,390元(+2.5%)

1人当たりの 平均可処分所得	49,862 元 (+5.0%) 都市住民：60,178 元 (+4.2%) 農村住民：28,486 元 (+6.3%)
-------------------	--

※カッコ内は前年比

(2) 農業

2022年の食糧生産量は、3,769.1万トンで、前年比0.6%増加した。年間の食糧播種面積は544.4万ヘクタールとなり、21年より1.7万ヘクタール増加した。

表：主な農作物の生産量

農産物名	生産量 (万トン)	前年比の増加率 (%)
食糧	3,769.1	0.6
綿花	0.6	▲26.4
搾油原料	96.3	▲1.6
野菜	5,974.7	2.0
茶葉	1.1	▲1.2
果物	1,002.1	3.4

(3) 工業

2022年の規模以上工業企業付加価値は前年比5.1%増加した。工業の分野別に見ると、鉱業は同3.8%増、製造業は同5.5%増、電力・ガス・水生産および供給業は同1.3%減であった。

工業では、新エネルギー、新型材料、次世代情報技術などの先進製造業の伸びが著しい。中でも、NEVが93.2%、リチウムイオン電池が23.4%、太陽光電池が36.2%、工業ロボットは11.3%、それぞれ前年比で生産量が増加した。

(4) 貿易、投資

2022年の輸出入額は、54,454.9億元(前年比4.8%増)と史上最高となった。うち、輸出は34,815.7億元(同7.5%増)、輸入は19,639.2億元であった。

輸出先としては、EUが同14.1%増、インドが同29.7%増、ロシアが同4.2%増、ASEANが同16.1%増であった。また、「一帯一路」沿線国への輸出が同13.1%増と、7年連続増加し、全輸出額の27.4%を占めた。輸出を製品別に見ると、機械・電機製品が同7.1%、ハイテク製品が同7.2%、それぞれ増加した。

対日本の輸出入額は、4,351.93億元(同0.3%減)で、うち輸出額は2,247.70億元(同4.0%増)、輸入額は2,104.23億元(同4.7%減)と、21年は輸出・輸入ともに堅調な伸びを示していたものの、22年は輸入が低調であった。

外国からの投資も増加している。2022年に新たに設立された外商投資企業は3,303社、実際利用外資額は305.0億ドルで前年比5.7%増加した。うち、新たに設立された日系外商投資企業は99社、実際利用外資金額は7.14億ドル(同20.2%減)であっ

た。

また、22年、江蘇省企業による国外投資の新たなプロジェクトは850件、投資額は96.7億ドルであった。

3. 江蘇省指導者の略歴

◆ 信長星（しん・ちょうせい）書記

生年月：1963年12月（60歳）

出身地：山東省惠民県

民族：漢族

主な職歴：

2005-2006年 労働・社会保障部規畫財務司司長

2006-2008年 労働・社会保障部弁公庁主任

2008-2010年 国家公務員局副局長

2010-2016年 人力資源・社会保障部副部長

2016-2020年 安徽省党委員会副書記

2020年 青海省党委員会副書記

2020-2022年 青海省党委員会副書記、省長

2022年 青海省党委員会書記

2023年- 江蘇省党委員会書記、江蘇省人大党委員会党組織書記、同主任

※第19期中央委員候補、第20期中央委員

◆ 許昆林（きよ・こんりん）省長

生年月：1965年5月（58歳）

出身地：福建省永春県

民族：漢族

主な略歴：

2009-2011年 国家発展・改革委員会価格監督検査司司長

2011-2014年 国家発展・改革委員会価格監督検査・アンチダンピング局局長

2014-2015年 国家発展・改革委員会価格司司長

2015-2016年 国家発展・改革委員会固定資産投資司司長

2016-2017年 国家発展・改革委員会副秘書長兼固定資産投資司司長

2017-2020年 上海市副市長

2020-2021年 江蘇省党委員会常務委員、蘇州市党委員会書記

2021-2022年 江蘇省党委員会副書記、副省長、代理省長

4. その他情報

主な日本の県・市と友好都市・姉妹都市の江蘇省・市

日本の県・市	江蘇省・江蘇省内の市	締結年月日
石川県	江蘇省	1995 年 11 月 5 日
愛知県	江蘇省	1980 年 7 月 28 日
福岡県	江蘇省	1992 年 11 月 4 日
秋田県 由利本荘市	無錫市	2001 年 7 月 6 日
福島県 喜多方市	宿遷市	2017 年 4 月 14 日
茨城県 鹿嶋市	塩城市	2002 年 11 月 8 日
埼玉県 所沢市	常州市	1992 年 4 月 20 日
東京都 東村山市	蘇州市	2004 年 11 月 13 日
神奈川県 厚木市	揚州市	1984 年 10 月 23 日
神奈川県 相模原市	無錫市	1985 年 10 月 6 日
石川県 金沢市	蘇州市	1981 年 6 月 13 日
愛知県 名古屋市	南京市	1978 年 12 月 21 日
愛知県 豊橋市	南通市	1987 年 5 月 26 日
愛知県 半田市	徐州市	1993 年 5 月 27 日
三重県 津市	鎮江市	1984 年 6 月 11 日
三重県 名張市	蘇州市	2004 年 3 月 28 日
京都府 亀岡市	蘇州市	1996 年 12 月 31 日
大阪府 池田市	蘇州市	1981 年 6 月 6 日
大阪府 堺市	連雲港市	1983 年 12 月 3 日
大阪府 高槻市	常州市	1987 年 3 月 18 日
大阪府 和泉市	南通市	1993 年 4 月 24 日
兵庫県 明石市	無錫市	1981 年 8 月 29 日
奈良県 奈良市	揚州市	2010 年 5 月 23 日
岡山県 倉敷市	鎮江市	1997 年 11 月 18 日
佐賀県 唐津市	揚州市	1982 年 2 月 22 日
鹿児島県 南さつま市	宿遷市	2002 年 4 月 28 日

【参考資料、参照先】

- ・江蘇統計年鑑 2022
- ・江蘇統計年鑑 2023
- ・2022 年江蘇省国民經濟社会発展統計公報
- ・百度百科
- ・公益社団法人日本中国友好協会ホームページ